様式1

**令和４年度　訪日外国人旅行者周遊促進事業費補助金**

**（持続可能性を核とした日本ならではの世界的価値の創出）**

**計画申請書**

令和　　年　　月　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 記入欄 | | |
| **Ⅰ　実施体制** | | | |
| **計画名** |  | | |
| **対象地域** | *(複数の市区町村に跨がる場合は複数記載の上、主となる市区町村に（★）を付してください。）* | | |
| **市区町村コード** |  | | |
| **国立・国定公園エリアの有無** | 事業エリアが国立公園・国定公園エリアを含む場合は右に○を記載 | |  |
| 該当する国立・国定公園名：  問い合わせ先（名称・電話番号）：  問合せ結果（許認可申請の必要性）： | | |
| **計画申請者**  **(提案代表者)** | 名称 |  | |
| 住所 |  | |
| 担当  部局 |  | |
| 担当者  氏名 |  | |
| 代表者名(役職) |  | |
| 電話  番号 |  | |
| メール  アドレス |  | |
| **補助対象**  **事業者①** | 名称 |  | |
| 住所 |  | |
| 担当  部局 |  | |
| 担当者  氏名 |  | |
| 代表者名(役職) |  | |
| 電話  番号 |  | |
| メール  アドレス |  | |
| **補助対象**  **事業者②** | 名称 |  | |
| 住所 |  | |
| 担当  部局 |  | |
| 担当者  氏名 |  | |
| 代表者名(役職) |  | |
| 電話  番号 |  | |
| メール  アドレス |  | |
| **連携事業者①** | 名称 |  | |
| 住所 |  | |
| 担当  部局 |  | |
| 担当者  氏名 |  | |
| 代表者名(役職) |  | |
| 電話  番号 |  | |
| メール  アドレス |  | |
| **連携事業者②** | 名称 |  | |
| 住所 |  | |
| 担当  部局 |  | |
| 担当者  氏名 |  | |
| 代表者名(役職) |  | |
| 電話  番号 |  | |
| メール  アドレス |  | |

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 記入欄 |
| **Ⅱ　計画の概要** | |
| **１．地域の背景** | *地域の観光動向（宿泊施設・交通アクセス等を含む。）を含めた現状を、以下の①～④に分けて記載してください。*  *その際、持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の推進に向けた地域の現状・課題等にも言及してください。*  *①内部要因（Strength：強み）*  *例：都市部からのアクセスが良い。地域内の行政・民間事業者による協働で、かねてから○○を行うなど、両者間で盤石な連携体制を敷いている。*  *②内部要因（Weakness：弱み）*  *例：○○実施に必要な財源や人材、コンテンツ制作等やそのディレクションに長けた企業等とのコネクションが不足している。*  *③外部要因（Opportunity：機会）*  *例：□□による△△志向の高まりから（社会情勢等の外部環境の変化）、当地の○○が注目を集め始めている（好影響）。*  *④外部要因（Threat：脅威）*  *例：天候に左右され（社会情勢等の外部環境の変化）、安定した観光客数を確保できていない（悪影響）。* |
| **２．計画の目的と概要** | *目的については、上述の「１．地域の背景」等を通した現状分析を踏まえ、以下の点を意識して記載してください。また概要については、「Ⅲ　計画の詳細」内の「２．補助事業完了後に造成・提供が可能となるコンテンツ等」及び「３．補助事業完了後に取組む好循環の仕組み」も踏まえて記載してください。目的と概要を記載の際は、本事業の対象期間に限らず、事業終了後の展開も見据えて記載してください。*  *（目的の記載事項）*  *・なぜこの事業をやろうと思ったのか。*  *・なぜそこに注力するのか。*  *・何をゴールに見据えて事業を推進するのか。* |
| **３．目標設定** | *計画全体を通したKGI（事業が成功する目標の指標）と、KGIを達成するためのKPI（目標達成に必要な指標）を設定してください。なお、記載の際はKGIについては中長期の視点で、KPIについては中長期と併せて補助事業事業期間での指標を設定し、記載してください。* |
| **４．組織体制** | *計画申請者、補助対象事業者及びそれ以外の事業者で構成された実施体制（コンソーシアム等）において、補助事業及びその後に取組む各事業の活動内容や連携方法について記載してください。*  *適宜、ツリー構造等の図で記載しても差し支えありません。* |
| **５．対象地域** | *計画の対象となる地域の範囲を地図に明記してください。その際には補助事業だけでなくコンテンツ等の本補助金による直接の支援を受けない観光コンテンツも含んで記載してください。* |
| **６．活用を予定している地域資源** | *地域資源のうち、本事業で活用を予定しているものの概要を記載してください。* |
| **７．観光客の分類とターゲット選定** | *本計画におけるターゲットについて、ターゲットの居住地、地域における着地旅行消費額、FIT向けかツアー客向けか、市場規模（概算）、想定するサイコグラフィック（心理的属性）、地域資源やコンテンツの特色、好循環の仕組みづくりに関する地域のビジョンとの親和性等を記載してください。* |

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 記入欄 |
| **Ⅲ　計画の詳細** | |
| **１．具体的な取組内容** | 本計画において補助金を活用して購入する設備・備品等 |
| *購入する設備・備品の内容及び数量等を具体的に記載してください。* |
| 本計画において補助金を活用して改修・整備する施設等 |
| *施設等の改修・整備の内容及び数量等を具体的に記載してください。* |
| **２．補助事業完了後に造成・提供が可能となるコンテンツ等** | *補助事業において購入を行った物品等及び改修等を行った施設等と対象とする地域資源をどのように活用し、サステナブルな観光コンテンツの造成を実施するかについて記載してください。*  *その際に、公募要領　別紙１「本事業におけるサステナブルな観光コンテンツと好循環の仕組みづくりについて」に記載の観点がどのように具現化されるかが分かるように記載してください。*  *また、造成する観光コンテンツの価格・採算性や販売方法、造成等に伴い実施する取組についても記載してください。*  *プロモーションにおいては特にインバウンド向けの情報発信（口コミ・SNS投稿促進策等）について記載してください。* |
| **３．補助事業完了後に取組む好循環の仕組み** | *補助事業及び上述の造成するコンテンツを通して取組む好循環の仕組みについて記載してください。その際に、「どのような課題に対し」、「どのような地域資源を」、「どのようなコンテンツを通して」、「どういった手法で」、「観光による活用で得た何を」、「地域の何に還元する」ことで「どのような好循環を生み出すのか」を具体的に記載してください。*  *その際に、公募要領　別紙１「本事業におけるサステナブルな観光コンテンツと好循環の仕組みづくりについて」に記載の観点がどのように具現化されるかが分かるように記載してください。* |
| **４．資金計画** | *補助事業で必要となる資金の調達先、調達金額について記載してください。* |
| **５．本計画と連動する取組**  **①、②の過年度、本年度、次年度以降の取組と本計画との関係について、必要に応じて図表でわかりやすく示してください。（別添可）** | ①持続可能な観光に関するこれまでの取組みと本計画における事業内容との区別 |
| *持続可能な観光（サステナブルツーリズム）に関する既存の取組があれば、それと本事業への申請内容との違いが明確となるよう、記載してください。*  *また、既存の取組に関連するウェブサイトやSNS等があれば、ウェブサイト等の名称とURLを併記してください。* |
| ②本計画及び事業と相乗効果が期待できる今後実施予定の取組 |
| *本事業との相乗効果が期待出来る今後実施予定の地域の取組があれば、それと本事業への申請内容との違いが明確となるよう、記載してください。（地域自らの費用で実施又は国等による他の補助制度等を活用し実施するものを含む。）* |
| **６．計画終了後の方針** | *「２．補助事業完了後に造成・提供が可能となるコンテンツ等」及び「３．補助事業完了後に取組む好循環の仕組み」を踏まえ、各取組をいつ行うかが分かるよう、実施方針及び実施スケジュール目標を記載してください。* |